

## 令和8年度狛江市総合水防訓練実施計画

### 1 目的

頻発・激甚化する風水害からの被害を最小限に抑えるため、幅広い主体が参加・連携した訓練により市の総合的な風水害対応能力の向上を図る。

近年の気候変動の影響による豪雨の激甚化・頻発化に対応するためには、市、防災関係機関、自主防災組織、市民等のそれぞれが主体となった防災対策の向上が不可欠である。

このため、令和8年度の総合水防訓練は、これらの幅広い主体が参加・連携した災害対策本部訓練や避難所運営訓練等を実施し、風水害対応業務等の更なる習熟及び市民の水害への備えの意識啓発を図る。

### 2 訓練概要等

(1) 実働訓練(避難所開設・運営訓練、福祉避難スペース・福祉避難所設置・移送訓練、災害ボランティアセンター設置・運営訓練、排水樋管訓練及び防災展示)

#### ア 日時

令和8年5月24日(日) 8時30分から12時00分まで

#### イ 訓練概要

大型台風の接近に伴う河川氾濫危険及び内水氾濫の発生等を想定し、次の訓練を重点として実施する。

- 避難所運営協議会と連携した避難所開設要領の確認
- 避難所運営能力の向上を目的とした市民参加型避難所訓練
- 福祉避難スペース・福祉避難所設置・移送訓練
- 社会福祉協議会と連携した災害ボランティアセンター設置・運営訓練
- 排水樋管操作要領及び排水ポンプ車運用要領の習熟
- 市民参加型防災体験及び展示による防災意識の啓発

ウ 訓練詳細

避難所開設・運営訓練	
場 所	<p>指定避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 狛江第三小学校避難所、和泉小学校避難所、狛江第四中学校避難所及び上和泉地域センター避難所</li> </ul>
時 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難所開設訓練 : 8時30分から10時00分まで</li> <li>・ 一般市民受入訓練 : 10時00分から11時30分まで(最終受付は11時15分)</li> <li>・ 関係機関展示 : 9時30分から11時30分まで</li> </ul>
訓 練 内 容	<p>(1) 水害を想定した避難所開設訓練 水害時における受付及び案内要領の確認 各種資器材の取扱要領確認</p> <p>(2) 福祉避難スペースの設置及び誘導訓練 水害時に要配慮者が避難してきたことを想定し、福祉避難スペースへの経路の検討と誘導要領を確認</p> <p>(3) 市民の受入れ訓練 幅広い市民を対象に避難所を周知するため、避難者役となる市民に対して資器材の展示等を実施する。</p> <p>(4) 関係機関による展示 各会場において市民に対する効果的な水害への備えの啓発として、関係機関の展示を実施する。</p>
参 加 職 員	<p>教育部避難所担当職員、各避難所初動要員、総務部職員及び福祉保健部職員</p>
そ の 他	<p>訓練詳細については、市役所職員、避難所運営協議会及び施設管理者で避難所ごとに事前打合せを行う。</p>

福祉避難スペース・福祉避難所、災害ボランティアセンター設置・運営訓練	
場 所	指定避難所福祉避難スペース、西河原公民館（福祉避難所）、社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）
時 間	避難所設置・運営訓練実施時間帯のうち1時間程度
訓 練 内 容	(1) 避難所における福祉避難スペース設置・運営訓練 (2) 和泉小学校福祉避難スペースから福祉避難所（西河原公民館）までの移送訓練 (3) 福祉避難所設置・運営訓練 (4) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練
参 加 職 員	福祉保健部職員、社会福祉協議会職員

排水樋管操作及び排水ポンプ訓練	
場 所	猪方排水樋管
時 間	8時30分から11時30分まで
訓 練 内 容	(1) 想定に基づく排水樋管操作要領の習熟 （豪雨による多摩川の水位変化に伴う排水樋管操作） (2) 環境部職員による水中ポンプ及び狛江市消防団による排水ポンプ車を活用した排水訓練
参加職員	総務部、環境部、狛江市消防団

(2) 図上訓練（水害を想定した災害対策本部訓練）

ア 日時


令和8年6月15日（月）13時00分から17時10分まで

イ 訓練概要

大型台風の接近により多摩川の水位が上昇し、既に避難指示が発令されている状況下において、災害対策本部の運営とともに市内各地で発生する被害への対応訓練を実施する。訓練の重点は次のとおり。

- 目的を明確にした会議資料等の作成
- 各機関リエゾン等と連携した災害対応
- 各種システムを活用した情報収集及び情報の整理
- 災害情報等に基づく的確な避難情報の発信

ウ 訓練詳細

場 所	防災センター3・4階
時系列(案)	下記のとおり 
訓練内容	(1) 目的を明確にした会議資料等の作成 市の被害を最小限に抑えることを目的とし、重大な決断に資するための情報整理・資料作成要領を確認する。 (2) 各機関リエゾン等と連携した災害対応 各関係機関から派遣されたリエゾンと連携し、災害時における相互の活動要領や必要となる情報を整理するとともに、より高度な情報連絡体制の構築を図る。

訓練内容	<p>(3) 各種システムを活用した情報収集及び情報の整理  本部向け防災ダッシュボード及びクロノロジーを活用し、各部（局）間において円滑な情報収集等を図る。</p> <p>(4) 災害情報等に基づいた的確な避難情報の発信  防災情報一斉配信システムやスターリンクの活用により、前(3)にて収集した災害情報や災害対策本部会議で決定した重要事項等の的確かつ迅速な発信を図る。</p>
参加職員等	<p>(1) プレイヤー  ア 災害対策本部  市長、副市長、教育長、危機管理監、各部（局）長及び本部連絡員、各部（局）長が指定する職員  イ 各部（局）執務室  災害対策本部で訓練に従事するプレイヤー及びコントローラーを除く全職員</p> <p>(2) コントローラー  各部（局）長が指定する職員</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定日時は訓練日時と同一とする。</li> <li>・ 13時00分から13時30分までを訓練説明の時間とし、プレイヤー間で訓練想定等を共有する。</li> <li>・ 訓練に際し、プレイヤーに加えてコントローラーを編成する。  なお、コントローラー要員は各部から拠出する。</li> <li>・ 訓練開始後の状況については、コントローラーからプレイヤーに対して随時付与する。</li> </ul>

### 実働訓練

### 避難所開設訓練等・排水樋管訓練

#### 日時・場所

【日時】 令和8年5月24日(日) 午前8時30分から正午まで  
 【場所】 狛江第三小学校、和泉小学校、  
 狛江第四中学校、上和泉地域センター

#### 重点

- ▶ 地域と連携した避難所開設要領の確認
- ▶ 避難所資器材等の取扱い要領の習熟
- ▶ 市民参加型防災体験及び展示による防災意識の啓発
- ▶ 福祉避難所運営、災害ボランティアセンター運営等



### 避難所設置及び福祉避難所への移送、災害ボランティアセンター設置・運営訓練

- ・市職員と避難所運営協議会が連携した風水害時における避難所開設
- ・避難行動要支援者の円滑な受入れ、移送等
- ・社会福祉協議会と連携した災害ボランティアセンターの設置・運営



### 避難所体験・関係機関による防災展示

- ・避難所の資器材を活用した体験コーナーの設置
- ・関係機関による防災展示



### 排水樋管操作訓練

- ・猪方排水樋管の操作要領等の確認
- ・水中ポンプによる排水要領の習熟
- ・狛江市消防団と連携した訓練



### 図上訓練

### 風水害を想定した災害対策本部訓練

#### 日時・場所

【日時】 令和8年6月15日(月) 午後1時から午後5時10分まで  
 【場所】 狛江市防災センター3・4F

#### 重点

- ▶ 目的を明確にした災対本部会議資料等の作成
- ▶ 各機関リエゾン等と連携した災害対応
- ▶ 各種システムを活用した情報収集及び情報の整理
- ▶ 災害情報等に基づく的確な避難情報の発信



#### 想定等

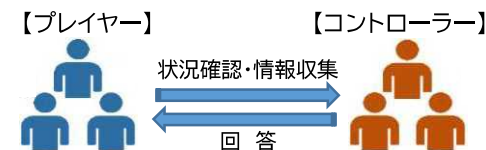
- ・大型台風の接近により多摩川の水位が上昇し、既に避難指示が発令されている状況下において、市内各地で内水氾濫等の被害が生じているもの。
- ・想定日時は訓練日時と同一とする(平日日中)。
- ・時系列は下記のとおりとし、災害対策本部会議を見据えた調整会議の開催を予定する。

#### 【時系列(案)】



#### 訓練編成(案)

プレイヤーに加えてコントローラーを編成し、必要な情報はコントローラーから付与する。



#### 参加関係機関(案)

陸上自衛隊、調布警察署、  
 狛江消防署、NTT東日本等  
 の各関係機関がリエゾンとして  
 派遣予定

